



## ミラノ・サローネ「CASA GIFU Ⅲ」展示品リスト

### 1. アトリエ・オイ社と県内企業とのコラボレーション新開発商品 (3社3商品)

No	1
商品写真	
事業者名	芳泉窯
地域	土岐市
商品名	Toki-oï (トキ・オイ)
解説	数種類の粘土をブレンドして作り出したマーブル模様が特徴的なピラミッド型アロマ・ディフューザー。三層のピラミッドはそれぞれ取り外して使用し、内側の空洞にオイルを垂らすことで、有孔質の土を通じて香りが広がる仕組み。

No	2
商品写真	
事業者名	深山
地域	瑞浪市
商品名	Mizunami-oï (ミズナミ・オイ)
解説	マット地の白磁製アロマディフューザー。シーソー状の陶器を傾けることで、上部の加子母ヒノキ製水車が回転しながら下部へ滑り、陶器に溜めたエッセンシャルオイルを攪拌、香りが広がる仕組み。

No	3
商品写真	
事業者名	幸兵衛窯
地域	多治見市
商品名	Tajimi-oī (タジミ・オイ)
解説	<p>日本に古来より伝わる「香道」の精神をヒントにデザインした作品。3つの異なる形のディフューザーを用い、異なる香りの楽しみ方が体験できる。</p> <p>(左) 台座にアロマ・オイルを垂らして香りを楽しみ、大型のポットで香りを閉じ込める。ポット上部にもアロマ・オイルを垂らして香りを楽しむことも可能。</p> <p>(中) 上部の有孔質の土部分にアロマ・オイルを染み込ませて香りを楽しむ。持ち運び可能。</p> <p>(右) 台座にアロマ・オイルを垂らして香りを楽しみ、小型のポットで香りを閉じ込める。ポットの上部の有孔質部分にアロマ・オイルを染み込ませて香りが拡散する仕組み。</p>

## 2. レイモン氏との交流を通じ、陶芸家加藤亮太郎氏(幸兵衛窯代表取締役)が特別に制作した作品

No	1
商品写真	
事業者名	加藤 亮太郎(幸兵衛窯代表取締役、陶芸家)
地域	多治見市
商品名	アロマ・ディフューザー(加藤亮太郎作)
解説	<p>パトリック・レイモン氏と加藤亮太郎氏との交流を通じ、加藤亮太郎氏が特別に制作したアートピース。「陶磁器のアロマ・ディフューザーというコンセプトを、スイス人デザイナーと産地の作り手がそれぞれの感性で表現したい」という思いから生まれた。</p> <p>加藤氏の作風である瀬戸黒をベースカラーとし、アロマ・ディフューザーの機能性を持たせつつも、あえてオブジェとして楽しめるよう柱状のモニュメントを作り上げた。</p> <p>三角形、五角形、七角形の作品は、日本の枯山水を表現している。</p>


3. レイモン氏が欧州で通用し、岐阜ブランドの発信に相応しいと評価した商品(10社38商品)

No	1
商品写真	
事業者名	アワサカ
地域	瑞浪市
商品名	テラ・ガラスシリーズ 食器セット 5点

No	2
商品写真	
事業者名	市原製陶
地域	瑞浪市
商品名	Tripwareシリーズ 食器セット 9点

No	3
商品写真	
事業者名	快山窯
地域	土岐市
商品名	・白磁和花鉢 ・青白磁三つ綴じ湯呑 2点


No	4
商品写真	
事業者名	カネコ小兵製陶所
地域	土岐市
商品名	・一献杯セット ・ミニ一献杯セット 2点

No	5
商品写真	
事業者名	小田陶器
地域	瑞浪市
商品名	旅籠(hatago)シリーズ 4点

No	6
商品写真	
事業者名	ヤマ忠木股製陶所
地域	土岐市
商品名	セニヨリータ 1点

No	7
商品写真	
事業者名	幸兵衛窯
地域	多治見市
商品名	・瀬戸黒碗 4点

No	8
商品写真	
事業者名	芳泉窯
地域	瑞浪市
商品名	TOKIシリーズ 8点

No	9
商品写真	
事業者名	深山
地域	瑞浪市
商品名	Suuun カップ 1点

No	10
商品写真	
事業者名	ギャラリー百草
地域	多治見市
商品名	アロマ・ディフューザーシリーズ 2点